



広報
11月号

さい



【10月14日(日) 子ども会地域安全球技大会 (一斉ジャンプ)】

～心を合わせ 力を合わせ 笑顔あふれる 学習発表会～

佐井小学校学習発表会 10月7日(日)



①体操：try & fly

②劇：ともだち屋

③表現：じょんがらブギウギ

④表現：愛・SAI太鼓

⑤劇：珍説 大きなかぶ

⑥表現：ソーラン ソーラン

⑦全校合唱：「つばさをだいて」・「歩いてゆこう」



佐井小学校

六年生

九月二十七日(木)、五月の田植え体験に引き続き、総合学習の一環として、佐藤実さん(原田)の水田で稲刈り体験が行われました。

当日は秋晴れに恵まれ、最初は稲刈り作業に手間取る児童もいましたが、慣れるにつれて黄金色に染まった稲を手際よく鎌で刈り取っていました。

また、十月十五日(月)には刈り取って干しておいた稲を脱穀機にかけ、粃(もみ)を外す脱穀体験も行われ、一連の作業を通じて、米づくりの大切さを学びました。

今後は収穫した米を使って調理し、みんなで味わう予定です。



収穫の秋! 児童たちが稲刈り体験



保育所五歳児

九月二十五日(火)、六月に田植え体験をした石戸守さん(中道)の水田で稲刈り体験が行われました。

当日は朝から雨模様で、少し肌寒い天気となりましたが、やる気満々の児童たちは、ぎこちない手つきながらも鎌を使い、黄金色に実った稲をていねいに刈り取っては歓声を上げていました。また、十月十六日(火)には脱穀作業の見学もし、米づくりを通して、「食」の大切さを肌で感じていました。収穫した米は、十月十八日(木)の新米の収穫祭でおにぎりにしてみんなでいただきました。



(平成24年度上半期)

【表2】平成24年度特別会計予算の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	執行率 (%)
		支出済額	
簡易水道事業	7,463万6千円	1,821万5千円	24.4%
		3,430万2千円	46.0%
下水道事業	1億7,793万7千円	517万2千円	2.9%
		8,421万2千円	47.3%
国民健康保険	4億5,301万5千円	1億4,459万2千円	31.9%
		1億8,305万2千円	40.4%
介護保険	2億7,127万7千円	1億1,070万8千円	40.8%
		1億1,908万6千円	43.9%
後期高齢者医療	2,362万4千円	597万3千円	25.3%
		591万8千円	25.1%
合計	10億 48万9千円	2億8,466万0千円	28.5%
		4億2,657万0千円	42.6%

0.0% 50.0% 100.0%

■ 村有財産と村債の状況 (平成24年9月30日現在)

□ 村有財産の状況

区分	現在高
土地	683,941m ²
山林	150,661m ²
建物	38,250m ²
出資による権利	3,598万3千円
有価証券	1億3,276万9千円
債権	0千円
基金	16億5,967万0千円
財政調整基金	3億1,316万9千円
村債管理基金	2億1,664万6千円
水産振興基金	8億9,650万0千円
その他	2億3,335万5千円

□ 村債の残高

区分	残高
一般会計	23億 131万9千円
簡易水道事業	4億4,497万6千円
下水道事業	12億5,503万6千円
合計	40億 133万1千円

一時借入金	0千円
-------	-----



交母だより



佐井村
交通安全母の会

秋の交通安全活動

○フェリー埠頭街頭指導

9月21日(金)大間地区交通安全協会は、大間町津軽海峡フェリー埠頭で街頭指導を行い、佐井村交通安全対策協議会、母の会も参加し、フェリーから下船した車両にチラシを配布し、安全運転を呼びかけました。

当日は、大間地区交通安全協会長から村長へ青森県知事からの「秋の全国交通安全運動」の推進についてのメッセージが伝達され、子どもや高齢者の事故防止を重点に交通安全活動を行いました。

○早めのてんとう虫作戦

9月27日(木)母の会は、大間警察署、佐井駐在所協力のもと、夕暮れ時の交通事故防止にとアルサス前で、通行車両にチラシなどを配布し、早めの点灯を呼びかけました。



みんなで続けていこう！交通死亡事故ゼロ 次の目標は500日 記録 **147日** (11 / 1 現在)

11月の早め点灯時刻は 午後3時です

こちら佐井駐在所

☎382218

11月は「いきいきシルバー交通安全強調月間」です！

この時期は日没が早く、夕暮れ時から夜間にかけて高齢者の交通事故が多発する傾向にあることから、県民一人ひとりに高齢者を交通事故から守る交通安全思想の普及・浸透を図るとともに、高齢者自らが交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、高齢者の交通事故を防止することを目的としています。



【主な推進事項】

1 高齢者の交通安全に関する県民の意識啓発

運転者は、シルバーゾーンなどの場所では、減速・徐行するなど高齢者に配慮した思いやり運転を励行するとともに、夕暮れ時においてはライトの早め点灯を、夜間においては対向車や先行車のいない時のライトの上向走行を実践し、歩行者や自転車利用者の早期発見に努める。

「高齢運転者標識(高齢者マーク)」を付けた自動車には、幅寄せ・割り込みなどをしないようにする。

2 高齢者に対する交通安全教育の推進

高齢運転者は、講習会に参加するなど積極的に運転適性診断を受け、自分の運転能力に合った運転をするとともに、「高齢運転者標識(高齢者マーク)」を表示するよう努める。

3 高齢歩行者の交通事故防止

運転者から目に付きやすい明るい目立つ色の衣服などや反射材を身に付けるよう心掛ける。

●駐在メモ

9月中、村内に身に覚えのないエアメールが届けられています。

○オーストラリアから「ロトの賞金3億円が当選しました」

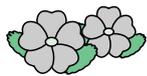
○中国から「賞金2億円を受け取れるので、請求してください」

といった内容の手紙です。こんなうまい話はありませんので、自分の個人情報には絶対に知らせず、無視してください。

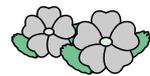
駐在日誌 ～管内事件・事故発生状況～

9月 【事 件】なし 【事 故】物損事故2件(喜平治山・大佐井浜町)

事件・事故には遭わないよう、起こさないよう、みんなで気をつけましょう。



大会新記録で優勝 ～はまなす駅伝大会～



9月23日(日) 大間町で「第27回はまなす駅伝大会」が開催され、中学校の部に佐井中学校が出場しました。修学旅行の翌日ということで3年生の疲れが心配されましたが、3区の浜村嵩翔くんが区間新記録の走りを見せ、大会新記録で優勝しました。また、9月27日(木) 東北町北総合運動公園で開催された「第24回青森県中学校駅伝競走大会」にも出場し、男子の部で6位に入賞しました。

「第27回はまなす駅伝大会」中学校の部

優勝 佐井中学校	59分41秒	大会新記録	
1区(3.3km)	五十嵐秀平	11分18秒	
2区(1.6km)	宮川日向子	6分16秒	
3区(3.07km)	浜村 嵩翔	10分41秒	区間新記録
4区(1.3km)	竹内 奏	5分10秒	
5区(3.7km)	松谷 凌雅	13分32秒	
6区(3.6km)	石塚 迪崇	12分44秒	
サブメンバー	内田裕崇、大畑礼美		



子ども会地域安全球技大会



10月14日(日) 佐井小学校で子ども会地域安全球技大会が開催されました。秋晴れの空の下、年に1度の交流を楽しみました。

◆グラウンドゴルフの部

- 第1位 磯 谷
- 第2位 日 の 出
- 第3位 はまなす

◆ドッジボールの部

- 第1位 はやぶさ
- 第2位 仲 よ し
- 第3位 あすなる

◆ドッジビーの部(ペットボトル倒し)

- 第1位 仲 よ し
- 第2位 日 の 出
- 第3位 はやぶさ

◆スリー・オン・スリーの部

- 第1位 はまなす
- 第2位 仲 よ し
- 第3位 あすなる



▲スリー・オン・スリー



▲ドッジボール

◆一斉ジャンプの部

- 第1位 はやぶさ
- 第2位 潮 風
- 第3位 あすなる

ボランティア精神の大切さを学ぶ実践セミナー

10月16日(火) アルサスでボランティア精神の大切さを学ぶ実践セミナーが開催されました。

下北連合婦人会幹部研修会に合わせ、岩手県田野畑村漁協田野畑浜女性部長ならびに羅賀婦人会長の熊谷裕美子さんによる「東日本大震災を経験して」と題した講演と元佐井村体育指導委員の小林孝子さんによる「仲間の輪を広げよう」と題した実技研修が行われました。





保健師だより



検診を受けて がんを防ごう！

1981年以来、日本人の死因の第1位である『がん』。日本人の2人に1人はがんになり、3人に1人ががんで亡くなっています。がんを防ぐには、がん検診は欠かせません。検診で初期の段階で発見し適切な治療を受ければ、大切な命を守ることができます。

2015年には すべてのがんのトップに

女性よりも男性がかかりやすい大腸がん。罹患率、死亡率ともに男性は女性の2倍です。治療しやすいがんですが、患者数は増加傾向にあり、2015年にはすべてのがんの中で最も多くなると推定されています。

村でも、大腸がんにかかる方が年々増加傾向にあります。検診を受けて早期発見に努めましょう。

症

発生場所により大腸がんの症状は異なります。直腸や左側結腸では、排便に関する症状が多く、血便が多く見られます。痔と勘違いしやすい症状も多く注意が必要です。右側結腸は、症状がありません。

状

直腸・左側結腸

- 血便
- 便が細くなる
- 残便感
- 腹痛
- 下痢と便秘を繰り返す

右側結腸

- 腹痛
- 血便
- 貧血
- 便秘

検査方法

大腸がん検診は一般的に「問診」と「便潜血検査」が実施されています。便潜血検査は、便の中に含まれる血液を探り、大腸内の出血の有無を調べる検査です。この検査だけでは、大腸がんがあるかどうかはわかりません。陽性と判定された方は必ず精密検査を受けるようにしましょう。

村では、大間病院での個別検診を実施しています。がん検診は40歳以上の方を対象に12月27日まで行っていますので、まだ検診を受けていない方は、大切な命を守るためにも検診を受けましょう。

ノロウイルスにご用心！

家庭でも施設でもお店でも感染予防策を徹底しましょう！！

「食中毒といえば夏」と思っていないですか？ 確かに夏は、細菌類による食中毒は増えますが、食中毒の件数、患者数ともにもっとも多いのは冬です。

その原因のほとんどを占めるのが、ノロウイルス。わずか100個以下のウイルスでも感染するほど強い感染力で、「食品から人」だけでなく「人から人」にも感染するのが特徴です。

抵抗力の弱い乳幼児や高齢者では発症・重症化しやすく、死に至ることもあるため、特に注意が必要です。

症 状

ノロウイルスによる食中毒、感染性胃腸炎では、吐き気、おう吐、下痢、腹痛、軽い発熱などの症状が表れます。ノロウイルスに感染しても、発症しなかったり、軽いカゼのような症状ですむ方もいますが、乳幼児や高齢者などの抵抗力の弱い方の場合、重症化することが多いので、注意しましょう。

発症または感染の疑いがあるときは…

すぐに、医師に診察してもらい、治療を受ける必要があります。ノロウイルスに特效薬やワクチンはありません。水分と栄養補給による対処療法で、脱水や体力の消耗を防ぎながら回復を待つことになります。





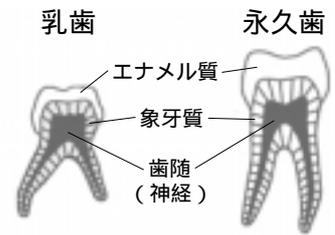
歯科だより



「乳歯は虫歯になりやすい」

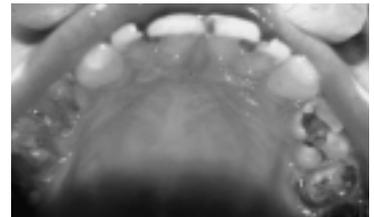
子どもは大人に比べ、虫歯になりやすいと言われていますが、それにはいくつかの理由があります。小学校低学年のうち、一人で上手に歯磨きができないため、プラークコントロール（口の中の歯垢、細菌を減らすこと）が不十分で磨き残しが多くあります。

また、乳歯は永久歯と比べ、エナメル質と象牙質が薄くやわらかいため、虫歯になると神経まですすむこともめずらしくありません。



休日や保育所、学校が終わってから甘いものを食べる回数が多く、好む食べ物には、粘着性があり砂糖の量が多い物が多いようです。

子どもの口の中は虫歯になる条件がそろっています。そこで、保育所や学校では虫歯にならないための4つの約束を定着させています。



- ① 食べたらずぐ歯を磨こう。
- ② のどが乾いたらお水を飲もう。
- ③ おやつは時間を決めて食べよう。
- ④ 好き嫌いなく何でも良く噛んで食べよう。

「今年度2回目の歯科検診を保育所、小・中学校で行いました」

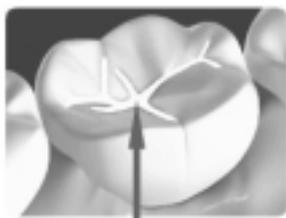
六歳臼歯やその奥歯に生えてくる第二大臼歯が新しく虫歯になっている生徒がいました。



「虫歯の予防のためにシーラントやフッ素塗布をすすめています」

シーラントとは？

歯の中で一番虫歯になりやすい六歳臼歯や第二大臼歯の溝を虫歯になるまえに白い薬で覆う虫歯予防の方法です。



奥歯の溝にそって樹脂を流し込み、溝を埋めます。

虫歯予防はシーラントとフッ素で十分というわけではありません。きちんとブラッシングして歯に詰めたシーラントが長い間にはがれてくることもありますので、定期的に歯科を受診し、シーラントの確認やフッ素を塗ってもらい、食生活でも注意して総合的にみていくことが大切です。

フッ素は乳歯や生えたばかりの永久歯に塗布することで歯のエナメル質を強化して、細菌の活動を抑制する効果があります。

また、小学校低学年のうち仕上げ磨きが必要です。

仕上げ磨きをする時は、歯の表面が白っぽくなっていないか？ 黒くなっていないか？ 歯の溝が黄色くなっていないか？ など観察してください。この兆候は虫歯の一手手前の歯ですから、この時点で受診されると虫歯を予防できると思います。





インフルエンザ予防について

みなさんこんにちは。大間病院の穂元です。赴任して半年が経ち、ようやく大間にも慣れてきました。そんな頃になると季節もすっかり秋めいて、そろそろ冬が顔を出し始めるようです。

さて話は変わりますが、今年も冬季にはインフルエンザの流行が予想されます。

体の弱い乳幼児や高齢の方はもちろん、健康な大人でもインフルエンザの予防をすることで仕事の影響を極力減らして、この冬を乗り越えてほしいと思います。

今年のインフルエンザに関してですが、10月5日現在、いまだ青森県、北海道でのインフルエンザ感染者は確認されていません。

しかし11月あたりより、例年インフルエンザに罹患される方が出てきます。

流行に備えるためにも早めの予防接種が重要です。

インフルエンザを予防する方法としては、以下があげられます。

1) 流行前のワクチン接種

インフルエンザワクチンは、かかった場合の重症化防止に有効と報告されており、わが国でも年々ワクチン接種をする方が増加しています。

2) 外出後の手洗いなど

手洗いは手指など体に付着したインフルエンザウイルスを物理的に除去するために有効な方法であり、インフルエンザに限らず感染予防の基本です。また、外出後の手洗い、うがいは一般的な感染症の予防のためにもおすすすめします。

3) 適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度(50~60%)を保つことも効果的です。

4) 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日ごろから心がけましょう。

5) 人混みや繁華街への外出を控える

インフルエンザが流行してきたら、特に高齢の方や基礎疾患のある方、疲労気味、睡眠不足の方は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。やむを得ず外出をして人混みに入る可能性がある場合には、ある程度の飛沫などを防ぐことができるマスクを着用することはひとつの防御策と考えられます。ただし、人混みに入る時間は極力短時間にしましょう。

自分だけではなく周囲の人のためにも、インフルエンザ予防接種を考慮いただければと思います。大間病院では11月1日から翌年の1月31日まで予防接種を行う予定です。

ぜひ早めの備えをお願いします。

「新たなビジネスモデルの創造」
「セキュリティなど進化するネットワークへの対応」
ワンストップソリューションをご提案



FUJITSUパートナー

扶桑電通株式会社

■青森営業所 青森市長島二丁目13番1号
TEL. 017-775-2031(代) FAX. 017-774-4720

■八戸営業所 八戸市三日町2(青銀明治安田生命ビル)
TEL. 0178-44-1855 FAX. 0178-44-8494

《ホームページアドレス》

<http://www.fusodentsu.co.jp>

佐井村と西目屋村が連携協定

10月3日(水)、青森公立大学国際交流ハウスで、佐井村と西目屋村との連携協定締結式が行われました。

協定は両村の今後の教育、文化、産業など幅広い分野での交流事業をはじめ、地元製品の販売促進や災害時の相互支援体制など、公立大学の学術的ノウハウや学生の力を活用し、一層連携強化を図り、両村の地域振興を進めるものです。

当日は、太田村長と関西目屋村長に加え、青森公立大学香取学長、同大学福土理事長両名の立会いのもと協定書へ調印し、四者握手をして両村の発展を誓い合いました。



左から、太田村長、香取学長、関西目屋村長、青森公立大学福土理事長

木のぬくもりを実感！「木材加工教室」



▲作品づくりの様子▼

10月2日～16日(毎週火曜日の計3回)、森林体験館で館長の三戸良太さんの指導のもと、佐井中学校1年生20名による「木材加工教室」が行われました。

これは、地域の施設や資源の活用を通じて、地域の方々との連携、そして佐井村の特産品であるヒバの良さに触れることを目的に、技術の授業の一環として行われたものです。

生徒たちは、自分のほしいものを思い思いに描きながら、市販のキットにはない自由な発想で設計図を作成し、ノコギリなどの慣れない工具を使い、熱心に作品の制作に取り組んでいました。

完成した作品は、10月21日(日)に行われた佐井中学校文化祭で展示されました。



▲展示の様子

母子及び寡婦福祉資金の予約貸付の申請受付を開始します！

【貸付対象者】

- ・母子家庭の母が扶養する児童 ・寡婦が扶養する子 ・父母のない児童

【貸付対象資金】

- ①修学資金：高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学
 - ・授業料、教科書代、通学費、部活動費、修学旅行積立金など。
- ②修業資金：上記以外の各種学校
 - ・就職や事業を開始するために必要な知識技能を習得する目的で、修学資金の対象とならない各種学校において修業する際に必要となる資金。
- ③就学支度資金：入学金、制服代など、入学時に一時的にかかる費用。
 - ※他法の奨学金、融資などとの併用はできません。

【受付期間】

平成24年11月1日(木)～平成25年2月15日(金)

※修学資金、修業資金については締切日以降も受付しますが、資金交付時期が遅れる場合があります。

【お問合せ】住民・環境部門 担当：七戸

第64回人権週間

12月4日(火)から10日(月)までは「第64回人権週間」です。

昭和23年12月10日第3回国際連合総会で世界人権宣言が採択されて以来、国連ではこれを記念し、毎年12月10日を「人権デー」と定め、各国では基本的人権尊重の精神を徹底させるための記念行事が行われます。

青森県人権擁護委員連合会と青森地方法務局では次の重点目標を掲げ、県民のみなさんに人権尊重思想の大切さを呼び掛けています。

平成24年度啓発活動重点目標

「みんなで築こう 人権の世紀～考えよう相手の気持ち・育てよう思いやりの心～」

「人権週間」にあたり、私たち一人ひとりが人権について考え、明るく豊かな社会をつくりましょう。なお、毎日の生活の中でお困りのときは、全国共通人権相談ダイヤル(☎0570-003-110)、青森地方法務局むつ支局(むつ市金谷2丁目6-15 ☎23-33202)またはお近くの人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。

また、青森地方法務局では子どもの人権110番(☎0120-007-110)、女性の人権ホットライン(☎0570-070-810)も開設しています。

《特設人権相談所開設のお知らせ》

- 日 時 12月4日(火) 午前10時～午後3時
- 場 所 津軽海峡文化館「アルサス」2階会議室
- 人権擁護委員 佐々木寛昭 佐井村大字佐井字古佐井25番地3
東出 竹子 佐井村大字佐井字磯谷209番地
田中 豊衛 佐井村大字長後字福浦川目100番地

【お問合せ】住民・環境部門 担当：品田

すべてがわかる！ お墓なんでも相談会 11/3～10

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| ○お墓の寸法の決め方 | ○お墓のクリーニング | ○価格の決め方 |
| ○デザインで価格に影響 | ○石材の高品質の見方 | ○保証の有料と無料の違い |
| ○少子化対策の考え方 | ○免震と耐震の違い | |
| ○線香、ろうそく立て | 5,000円より | |
| ○花立直し | 20,000円より | |
| ○塔婆立て(ステンレス) | 30,000円より | |
| ○墓誌(白御影) | 75,000円より | |

最高の品質をすべてのお客様に！

小田桐石材

小田桐石材

検索

本社 33-3166
大間 37-5466



国民年金だより

むつ年金事務所
☎ 22-2278

年金受給者のみなさんへ 「扶養親族等申告者」は期限までに提出しましょう！

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています。（障害年金・遺族年金は課税されません。）

課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書を送付されますので、12月1日の提出期限までに必ず提出してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。

もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますのでご注意ください。なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

平成25年分「扶養親族等申告書」が送付される方		
年 齢	65歳未満	年金額が108万円以上
	65歳以上	年金額が158万円以上

国民年金保険料納付案内・勸奨事業の開始について

平成24年10月1日より、これまで行ってきた「国民年金保険料収納事業」に変わり「国民年金保険料納付案内・勸奨事業」が開始されることとなりました。

これに伴い、委託事業者がこれまでの「(株)オリエントコーポレーション」から「東京ソフト(株)」に変更となるほか、事業内容についても下記のとおり変更となります。

【委託期間】平成24年10月1日～平成25年1月31日（4ヶ月間）

【委託事業者】東京ソフト株式会社

（東京都品川区大井1-28-1 住友不動産大井町駅ビル4F）

【事業内容】

①国民年金保険料未納者に対する納付案内・勸奨事業

未納者に対して、電話により保険料が納付期限までに納付されていない事実の案内、納付されていない理由の確認および保険料の納付の勸奨を行う。

②国民年金保険料免除等の申請手続きの勸奨業務

未納者に対して、電話および個別訪問により保険料が納付期限までに納付されていない理由を確認した結果、所得がないまたは極めて低額であるといった経済的理由である場合、保険料の免除等の制度について説明を行い、免除等の申請手続きの勸奨に関する業務を行う。

※「電話」、「個別訪問」による手法のみで、「文書送付」は実施しません。

【個別訪問員氏名】

むつ年金事務所管内担当 成田 瑛（なりた あきら）

【電話勸奨・個別訪問の実施時間帯】

①電話勸奨（日、祝祭日を除く。） 午前9時～午後8時

②個別訪問（祝祭日を除く。） 午前9時～午後8時

【お問合せ】むつ年金事務所（国民年金課）
住民・環境部門 担当：七戸

永住帰国した中国残留邦人・樺太残留邦人のみなさんへ

一定の要件に当てはまる60歳以上の中国残留邦人などの方々に、満額の老齢基礎年金を支給する制度があります。この制度が始まった平成20年1月1日時点で一定の要件に当てはまっていた方は、平成24年12月31日が申請の締め切り日となります。まだ、申請がお済みでない方は、厚生労働省中国残留邦人等支援室（03-5253-1111 内線3468）まで、お問合せください。（中国語対応可）

厚生労働省：<http://www.mhlw.go.jp/bunya/engo/dl/zanryukoji12-01.pdf>

出場指令! 119

佐井消防分署
☎38-2266



11月9日は「119番の日」です

「119番の日」は、消防に対する正しい理解と認識を深め、防災意識の高揚と地域ぐるみの防災体制の確立を目的として、昭和62年に設定されました。

ここで、119番通報の仕方について触れたいと思います。

～知っておきたい通報マニュアル～

＜火事の場合＞

消 防：はい、119番です。
火事ですか？ 救急ですか？

通報者：火事です。

消 防：場所はどこですか？

通報者：〇〇地区の〇〇です。

消 防：何が燃えていますか？

通報者：△△が燃えています。

消 防：逃げ遅れやけが人はいますか？

通報者：「いる」または「いない」

消 防：最後にあなたのお名前と電話番号を教えてください。

通報者：名前は□□です。
TELは〇〇-〇〇〇〇です。

消 防：すぐに向かいますので避難してください。

＜救急の場合＞

消 防：はい、119番です。
火事ですか？ 救急ですか？

通報者：救急です。

消 防：場所はどこですか？

通報者：〇〇地区の〇〇です。

消 防：何歳の誰が、どこで、何をどうして、どのような状態ですか？

通報者：（上記の聞かれた質問に答える。）

消 防：最後にあなたのお名前と電話番号を教えてください。

通報者：名前は□□です。
TELは〇〇-〇〇〇〇です。

消 防：すぐに向かいますので近づいたら誘導をお願いします。

佐井消防分署からのお知らせ

119番通報は消防本部（むつ市）に接続されます。

平成25年3月5日（予定）から、消防緊急通報電話（119）は、下北広域消防本部（むつ市小川町2-14-1）に接続されます。

火事、救急・救助等消防機関に119番通報するときは、住所（市町村名から）や目標物、世帯主等災害発生場所をはっきり伝えてください。

最寄りの消防署から直ちに消防車・救急車が駆けつけます。

※携帯電話からの119番通報は、稀に他の消防本部につながる場合があります。この場合、通報内容を聴き取ってから当消防本部に伝達されるため、出動までに相当の時間を要することになります。身近に固定電話がある場合は、固定電話からの119番通報を優先するようお願いいたします。

防火の花コンテスト

9月30日（日）大間町総合開発センターで「第22回防火の花コンテスト」が行われ、下北管内の幼年消防クラブ25作品の中から佐井村保育所幼年消防クラブが見事最優秀賞を受賞しました。



最優秀賞 受賞
佐井村保育所幼年消防クラブ

「下北地域脳卒中・救急医療フォーラム」開催

～ 脳卒中！早めの受診があなたを救う ～

（どんな症状で救急車を呼びますか？ どんな症状で受診しますか？
あなたは脳卒中について正しく理解していますか？）

*医療資源（病院、診療所など）が限られている下北地域の救急医療について、みなさんとともに考えるフォーラムです。

<どんな内容>

- ◎話題提供 (1) 医師の立場から
むつ総合病院 脳神経外科部長 梅森 勉 氏
(2) 救急搬送の立場から
下北地域広域行政事務組合消防本部 警防課長補佐 松橋 照和 氏

◎講 話 「脳卒中－アタらないために、アタってしまった時のために－」
弘前大学大学院医学研究科脳神経外科学講座 教授 大熊 洋揮 氏

<いつ> 11月18日(日) 午後1時30分～午後3時30分

<どこで> むつグリーンホテル

<参加費> 無料

【お問合せ】下北地域県民局地域健康福祉部保健総室（むつ保健所）
フォーラム担当 ☎24-1231

第8回むつ海洋・環境科学シンポジウム開催

むつ市に所在する(独)日本原子力研究開発機構、(独)海洋研究開発機構、(財)日本分析センター、(財)日本海洋科学振興財団の4研究機関が一堂に会し、海洋・環境科学に関する研究活動の一端を住民の方々にわかりやすくご紹介するとともに、関連する研究分野について最新の研究報告を行うシンポジウムを開催します。

【日時】11月22日(木) 午後1時30分～午後5時55分

【場所】むつグランドホテル

【参加料】無料

【お問合せ】第8回むつ海洋・環境科学シンポジウム事務局 ☎23-4211
(独立行政法人日本原子力研究開発機構青森研究開発センター内)

司法書士に相談してください！

「高齢者・障がい者のための成年後見のこと」「相続、労働、借金問題のこと」

※悪徳商法の被害を成年後見制度で防ぐことができます！

※聴覚障がい者からの相談に対応するために手話通訳者がいます！

成年後見・相続・労働トラブル・借金問題について司法書士が無料で相談に応じます。下記の場所にて面談での相談に応じます。手話通訳者も参加しますので、お気軽にお尋ねください。

◆日時 11月23日(金) 午前10時から午後4時まで(面談相談)

◆場所 アピオあおもり 2階大研修室1(青森市中央3丁目17-1 ☎017-732-1010)

◆主催 青森県司法書士会

◆共催 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート青森支部

なお、相談は無料ですが具体的な手続きが必要になる場合には、別途費用がかかりますので相談員にご確認ください。また、上記日時以外でも青森県司法書士会総合相談センター(☎0120-940-230)へご連絡いただくと相談のご案内や相談内容に応じたお近くの司法書士の紹介を行っています。

【お問合せ】青森県司法書士会 青森市長島3-5-16 ☎017-776-8398

戸籍の窓口

10月15日現在

◎おくやみ申し上げます

松村 きな^{さん}(ぬゑ^{さん}) 原田
渋田いく子^{さん}(昌平^{さん}) 古佐井

※個人のプライバシーを尊重する意味で、掲載して欲しくない方は、届出の際、担当に申し出てください。

佐井村の人口

9月30日現在

男	1,231(+4)
女	1,200(-3)
計	2,431(+1)
世帯数	1,038(+2)
	()内は前月比

国民健康保険税(3期)、
後期高齢者医療保険料(3期)の納期は、
11月30日(金)です。

忘れずに納入しましょう!

※諸事情により、納期ごとの支払いが困難な方は、分割による支払いも可能です。お気軽に住民福祉課 税務・国保部門までご相談ください。

佐井村防災訓練 ～災害から身を守ろう～

9月30日(日) 佐井小学校を主会場とし、村内の各地区において防災訓練を実施しました。

当日は、あいにくの雨模様にもかかわらず、住民や消防団のほか、日赤奉仕団、大間警察署など関係機関を含む797名が参加し、避難訓練、救急救命訓練、炊き出し訓練などを行い、自主防災組織と消防団の連携による応急対策などの防災活動が迅速的確に実施できるよう、各種備品などの取扱い方法を確認しました。



煙体験訓練 (佐井小学校)



救急救命訓練 (ぼぼらす)



炊き出し訓練 (矢越地区)



避難訓練 (牛滝地区)

【お詫び】

避難指示の際、各世帯に設置してあるIP告知端末の赤い「連絡ボタン」を押してから避難するようお願いしていましたが、赤い「連絡ボタン」が点滅しないトラブルがありました。ここにお詫び申し上げます。

原因は、システム設定の不具合によるものでした。不具合を解消し、有事の際は不具合のないよう見直しを図ります。



JAの建物更生共済「むてき」

自然災害の多い日本で、選ばれ続けている充実保障。

《ポイント①》地震などの自然災害にもしっかり対応!

《ポイント②》災害によるケガにも備えられます!

《ポイント③》リフォーム費用などを計画的に準備できます。

JA共済

建物更生共済
むてき

●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。
(ホームページアドレス) <http://www.ja-kyosai.or.jp> サンキューキャンペーン実施中!

12029990050